



Taka Ishii

Gallery

6-5-24 3F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan
tel +81 (0)3 6434 7010
fax +81 (0)3 6434 7011
web www.takaishiigallery.com
email tig@takaishiigallery.com

竹村京 Kei Takemura

- 1975 東京都生まれ
- 1998 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業
- 2000 ポーラ芸術振興財団助成金
- 2000-03 ドイツ学術振興会 (DAAD 奨学生)
- 2002 東京藝術大学美術研究科修士課程絵画専攻 (油画) 修了
- 2004 ベルリン芸術大学 (ローター・バウムガルテン研究室) 卒業
- 2004-07 文化庁芸術家在外研修員 (ベルリン)
- 2008 ベルリン市文部科学省助成金
- 2009 吉野石膏美術振興財団

個展

- 2020 「How Can It Be Recovered?」 Maitland Regional Art Gallery (メートランド)
- 2019 「Madeleine. V, Olympic, and my Garden」 タカ・イシイギャラリー (東京)
- 2018 「どの瞬間が一番ワクワクする?」 ポーラ美術館 アトリウムギャラリー (神奈川)
- 2017 「Which Second Was the Most Beautiful?」「Which Year was the Most Beautiful?」
ギャラリー・エベンスペルガー (ベルリン)
- 2016 「なんか空から降ってくるよ」 タカ・イシイギャラリー (東京)
- 2012 「見知らぬあなたへ」 タカ・イシイギャラリー (東京)
「Kei Takemura」 インスティテュート・オブ・コンテンポラリー・アート (シンガポール)
- 2009 「Dresden Dream with Y.A.」 ギャラリーアレクサンドラ・サヘブ (ベルリン)
「in that moment: where was she?」 ラーン・コンテンポラリー (チューリヒ)
「You are welcome!」 Kuenstlerverein Malkasten (デュッセルドルフ)
- 2008 「Apart a part」 トーキョーワンダーサイト (東京)
- 2007 「はなれても」 タカ・イシイギャラリー (東京)
- 2006 「May I Enter?」 ギャラリーアレクサンドラ・サヘブ (ベルリン)
- 2005 「親愛なるあなたの異なる役を演じるために」 ラウム 45 (シュヴェービッシュハル)
- 2004 「過ぎ去った日々をより正確に思い出すために」 ブリュッセラー通り 15 番 (ベルリン)
「親愛なるあなたのために」 タカ・イシイギャラリー (東京)
「Kei Takemura」 ギャラリーアレクサンドラ・サヘブ (ベルリン)

- 2003 「過ぎ去った日々をより正確に思い出すために」 クローゼット・ギャラリー（ハリファックス）
- 2002 「修復 ベルリン ブリュッセラー通りにて」 ブリュッセラー通り 15 番（ベルリン）

グループ展

- 2021 「日常のあわい」 金沢21世紀美術館（石川）
「房総里山芸術祭 いちはらアート×ミックス2020+」（千葉）
「DOMANI・明日展 2021」 国立新美術館（東京）
- 2020 「ヨコハマトリエンナーレ」 横浜美術館（神奈川県）
「鬼頭健吾×竹村京 Go back and fetch me out that doodle-do!」 PHILLIPS（東京）
- 2019 「長島有里枝×竹村京 まえといま」 群馬県立近代美術館（群馬）
「タカ・イシイギャラリー開廊 25 周年記念グループ展：Survived!」 タカ・イシイギャラリー（東京）
- 2014 「記憶のイメージ/イメージの記憶」 BankART Studio NYK 2F ギャラリーA・B（神奈川県）
「中房総国際芸術祭いちはらアート×ミックス」 月出工舎（千葉）
「Now Japan—Exhibition with 37 contemporary Japanese artists」 Kunsthal KAdE（Amersfoort, オランダ）
- 2013 「DINGE 3: SINN- (lichkeit)」 Kloostergalerie Zehdenick（ツェーデニック、ドイツ）
- 2012 「lost in space」 rahn contemporary（チューリッヒ）
「AURA」 クンストラウム 27・クンストフェライン/ノイケレン（ベルリン）
「THE ECHO –Although I am still alive-」 クンストラウム・クロイツベルク/ベタニエン（ベルリン）
「一枚の絵の力」 ナディッフ ギャラリー（東京）
「BERLIN.STATUS (1)」 クンストラウハウスベタニエン（ベルリン）
- 2010 「建築家白井晟一精神と空間」 群馬県立近代美術館
「Pigment」 中央家畜屠殺場、ランズベルガーアレー（ベルリン）
- 2009 「Stitch by Stitch 針と糸で描くわたし」 東京都庭園美術館
「VOCA 2009」 上野の森美術館（東京）
「neoneo展 Part2[女子]」 高橋コレクション日比谷（東京）
「Fragile, terres d'empathie」 サン・テティエンヌ近代美術館（フランス）
「Unerreichbar ist gerade nah genug」 Galerie Alexandra Saheb（ベルリン）
- 2008 「Between Time and Space」 ザ・ナネリー（ロンドン）
「The Echo from Japan: Exhibition of Young Japanese Artists」 Zaim（神奈川県）
「現代美術国際トリエンナーレ 2008 re-reading the future」 プラハ国立美術館
「アーティスト・ファイル 2008」 国立新美術館（東京）
「von dem was dann noch bleibt (On that which remains)」 nassauischer kunstverein wiesbad

- (ドイツ)
- 2007 「THREAD」 コロスカ・ギャラリー・オブ・ファイン・アーツ (スロヴェニア)
「Cycle and Recycle」 愛知県立美術館
- 「fremd/heimat」 シューロス・アガーテンブルク (ドイツ)
- 2006 「Secret West Kreuzberg Wand 2: Kei 竹村京 + 開発好明」 シークレット・ヴェスト・クロイツベルク (ベルリン)
「第 15 回シドニー・ビエンナーレ」 アートギャラリー・オブ・ニューサウスウェールズ、(シドニー)
「Landscape is in the eye of the beholder」 ギャラリーアレクサンドラ・サヘブ (ベルリン)
- 2005 「Rooming-In」 アート・エンバシー (ベルリン)
- 2004 「Body」 ギャラリー・ロバート・ドレース (ハノーファー)
「10 Year Anniversary Exhibition」 タカ・イシイギャラリー (東京)
「UNPAINTED:4 Positions」 ヴィラ・グリーセバッハ・ギャラリー (ベルリン)
「invisible birds 見えない鳥」 タカ・イシイギャラリー (東京)
- 2003 「Exhibition in Hospital」 クランケンハウス・リヒテンベルク (ベルリン)
「Normal/Normal?」 ダート・ギャラリー (カンザスシティ)
「Reading Spaces」 ガレリア プラスティフィカトリ (ルボン)
「Performance Night」 UdK ハルデンベルク通り 33 番 (ベルリン)
- 2002 「Hier and Now」 ビューローフリードリッヒ (ベルリン)
「GASAG Kunstpreis 2002」 ツヴァイク・ギャラリー (ベルリン)
「Normal」 スピカミュージアム (東京)、StudioJ (大阪)、いつつや (広島)、3 号倉庫 (福岡)
- 1998 「Walking Museum」 新宿高島屋 (東京)
「MIX by MIX」 ペッパーズ・ギャラリー (東京)
- 1996 「タケムラ K セキマリ展」 ギャラリー・プロモアルテ (東京)

出版物

- 2019 『長島有里枝×竹村京 まえといま』
- 2017 『PLAYING CARDS』
- 2012 『Prosaic Verse』
- 2007 『はなれても』
- 2005 『竹村京ベルリンにて 2000-05 年』

パブリックコレクション

Technik Museum (ベルリン)

愛知県美術館

高橋コレクション

豊田市美術館